

母塾

2021・6・23

illustrated by Kurumi

VOI-59



『父の日に パパたちへ』 いのはなはるこ

待望の子どもの出産かもしれませんが、
男の人にとって子どもが産まれたということは、やっぱり突然です。
赤ちゃんの顔を見ても親になった実感はすぐには湧きません。
それでもその日から父親です。

ママの時間はほとんど赤ちゃんに使われ、
ママはいつも育児で大変そうで、
パパも手伝ってね、と休日も慣れない育児をし、
男女平等ね、と言われるけれど、明らかに子どもはママの方が好きで、
今やっと眠ったところだから、静かに帰ってきてね、と言われ、
趣味の時間は削られ、おこづかいも削られ、
部屋のスペースも削られ、所有物もいつの間にか処分され、
泣き止まない子を抱っこし続けても、ママの一瞬の抱っこにかなわず、
公園に連れて行ったら「あらもう帰ってきたの？早いね。」と言われ、
お菓子やおもちゃを買ってあげると、「甘やかさないで」と言われ、
なにも買ってあげないと「パパはケチね。」と言われ、
「パパとはお風呂に入らないから」と言われ、
「その服なんかかならない？」と言われ、
ママと子どもたちは、いつも何か楽しそうにおしゃべりをしていて、
「たまには怒ってよ」と言われたり「そんなに怒らなくても」と言われたり、

そんなパパばかりではないでしょうが。
本当にすべてのパパたちには尊敬と感謝の念がやみません。

本当に感謝しています。という気持ちと。
でも生まれ変わっても、また「パパ」じゃなく「ママ」がいいなというズルい気持ちです
ママたちを、そんな気持ちにさせてくれる、
やっぱりパパたちを心から尊敬しています。

harukoinohana1717@gmail.com